



令和8年3月25日

午前10時

令和8年度一関市奨学生を募集（2次募集）します

- 1 対象者 令和8年4月時点で、高等学校や高等専門学校、大学など（大学院を除く）に在学している人で、その保護者が市内に住民登録し、3カ月以上住んでいる人
※2人の保証人（保護者および市内に住民登録している別世帯の18歳以上65歳未満で、住民税が課税されており、市税の滞納がない人）が必要
- 2 申請期間 4月2日（木）～5月14日（木）
- 3 申請用紙 3月25日（水）から教育総務課（花泉支所内）、児童保育課（一関保健センター内）および各支所地域振興課で配布します。
また、市ホームページからもダウンロードできます。
- 4 申請先 教育総務課（花泉支所内）、児童保育課（一関保健センター内）または各支所地域振興課
- 5 貸与額(月額) 高等学校など…1万2千円、高等専門学校…2万円、大学など…4万5千円
初回貸与時に6カ月分をまとめて貸与することが可能です。
- 6 貸与期間 貸与決定から卒業までの期間（正規の修学期間内）
- 7 選考方法 世帯の所得状況などを総合的に判断して決定します。選考結果の通知は、令和8年6月上旬に文書で通知します。
- 8 返還期間 卒業後12カ月間据え置きで毎月返還（無利息）
- 9 返還月額 高等学校など…4千円、高等専門学校…8千円、大学など…1万2千円
- 10 その他 現時点で、令和8年度において3次募集を行う予定はありません。

問い合わせ先

〒029-3105 岩手県一関市花泉町涌津字一ノ町29

教育委員会事務局教育総務課庶務係 稲邊

電話: (0191) 82 - 2227 (ダイヤル)

FAX : (0191) 36 - 1668

メールアドレス : shomu@city.ichinoseki.iwate.jp

一関市奨学金の案内（2次募集）

目 的

経済的な理由により修学困難な者に対し貸与し、人材を育成することを目的とします。

申請等について

1. 令和8年4月時点で、①から③いずれかの学校等に在学し、申請者の保護者が一関市に3か月以上住民登録していること。

- ① 高等学校等
- ② 高等専門学校（高等学校の専攻科を含む）
- ③ 大学等（短期大学、専修学校の専門課程などを含み、大学院を除く）

連帯保証人とは…

申請者と連帯して債務を負担することを約束する保証人で、返還に関する責務が申請者と全く同じ立場となる者

2. 連帯保証人を2名（①：1人 ②：1人）つけること

- ① 一関市に住民登録している保護者（父母又はこれに代わる者）
- ② 一関市に住民登録し、次の要件全てを満たす者
 - ◆ ①の連帯保証人とは別に独立した生計を営んでいること
 - ◆ 令和8年4月1日時点で18歳以上65歳未満であること
 - ◆ 市民税の課税対象者であること（「令和7年度」納税証明書で確認）
 - ◆ 市税の滞納がないこと（「令和7年度」納税証明書で確認）

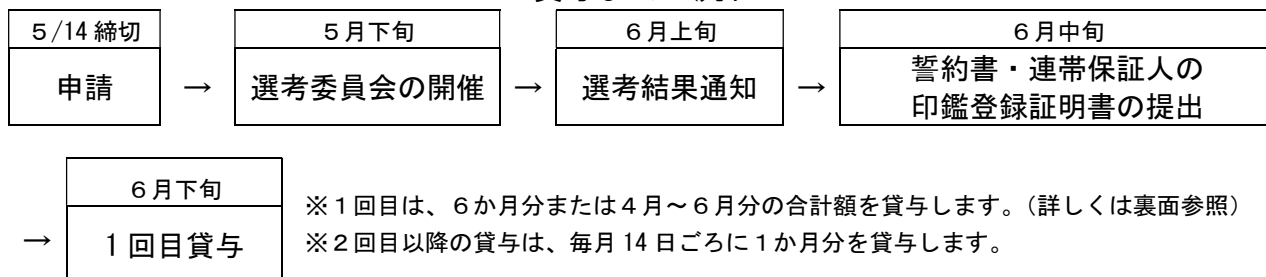
3. 申請期間は、令和8年4月2日（木）～令和8年5月14日（木）です。

4. 提出書類

- ① 奨学金申請書（市が定める様式）
- ② 奨学生調書（市が定める様式）
- ③ 口座振込受領申出書（市が定める様式）
- ④ 在学証明書（学校等が発行する証明書原本）
- ⑤ 申請者が市外に居住する場合は、申請者の住民票（本籍地が記載されている抄本又は謄本）
- ⑥ 世帯全員の所得を確認できる書類（課税証明書、確定申告書、給与・年金等の源泉徴収票などいずれか）
※課税証明書：令和7年度分 ※確定申告書、源泉徴収票等の写し：直近のもの
- ⑦ 連帯保証人（別世帯の者）の市税納税証明書（令和7年度分）

5. その他 一関市奨学金は返還いただいた奨学金を原資としておりますので、「奨学金は返還するものである」ことをご理解いただいたうえで申請願います。

貸与までの流れ



貸与額

1. 貸与の期間は、学校の正規の修業期間内とし、貸与の金額は下表のとおり

貸与区分	貸与額
高等学校等	毎月 12,000 円
高等専門学校	毎月 20,000 円
大学等	毎月 45,000 円

※初回貸与時に6か月分をまとめて貸与することができます。

(例) 大学等で6か月分初回貸与の場合⇒6月に27万円を貸与、次回10月より毎月貸与
※まとめたの貸与を希望しない場合は、6月に4～6月分の合計額を貸与します。

返還

1. 返還は、貸与の満了後12か月を経過した後、下表の金額を月賦による

貸与区分	返還額	<参考>
高等学校等	毎月 4,000 円	3年貸与で、貸与総額 432,000 円、返還期間 9 年
高等専門学校	毎月 8,000 円	5年貸与で、貸与総額 1,200,000 円、返還期間 12 年半
大学等	毎月 12,000 円	4年貸与で、貸与総額 2,160,000 円、返還期間 15 年

《申請書提出チェックシート》

申請書の提出の前に以下の項目の確認をお願いします。

項目	要件	書類			
		対象学校	住民票	所得を確認 できる書類	市税 納税証明
申請者	☐ 在学する学校が表1の対象となる学校に該当するか	☐ 表 1 を 確認	市外に居住 する場合	所得がある 場合	
連帯保証人 (父母等)	☐ 一関市に3か月以上住民登録しているか			☐ 必要	
連帯保証人 以外の家族				☐ 必要	
連帯保証人 (別世帯の者)	☐ 一関市に住民登録しているか ☐ 生年月日が昭和 36 年 4 月 3 日以降、 平成 20 年 4 月 2 日以前であるか ☐ 市民税が課税されているか(納税証明で確認) ☐ 市税の滞納がないか(納税証明で確認)				☐ 必要 ※R7年度の 証明書

表 1 貸付対象となる学校一覧

区分	対象となる学校
高等学校等	高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、専修学校の高等課程
高等専門学校	高等専門学校(高専)、高等学校の専攻科及び別科、特別支援学校高等部の専攻科及び別科
大学等	大学(大学院を除く)、短期大学、専修学校の専門課程(専門学校)、高等専門学校の専攻科、大学以外の教育施設で教育を行うにつき他の法律に特別の規定があるもの(看護学校等)

※参考 一関市奨学生として採用された世帯の所得上限（目安）

親等 \ 子	1 人 (申請者のみ)	2 人	3 人
1 人	約 4,660,000 円	約 5,760,000 円	約 6,860,000 円
2 人	約 5,500,000 円	約 6,600,000 円	約 7,700,000 円
両親+祖父母	約 6,940,000 円	約 8,040,000 円	約 9,140,000 円

- ◎家族の構成や年齢及び奨学金申請状況等により大きく変わりますので、目安としてください。
- ◎申込を制限するものではありません。
- ◎選考により該当しない場合もありますので、ご了承願います。
- ◎上記の上限を超える場合でも、家庭状況を考慮し、予算の範囲内で貸し付けを行う場合もあります。

一関市奨学金申請先窓口及び問合せ先

- 一関市教育委員会教育総務課

○花泉支所地域振興課

○大東支所地域振興課

○千厩支所地域振興課

○東山支所地域振興課

○室根支所地域振興課

○川崎支所地域振興課

○藤沢支所地域振興課

○児童保育課（一関保健センター内）
- 〒029-3105

〒029-3105

〒029-0711

〒029-0803

〒029-0302

〒029-1201

〒029-0202

〒029-3405

〒021-0026
- 花泉町涌津字一ノ町 29

花泉町涌津字一ノ町 29

大東町大原字川内 41-2

千厩町千厩字北方 174

東山町長坂字西本町 105-1

室根町折壁字八幡沖 345

川崎町薄衣字諏訪前 137

藤沢町藤沢字町裏 187

山目字前田 13-1
- 電話：82-2227

電話：82-2211

電話：72-2111

電話：53-2111

電話：47-2111

電話：64-3812

電話：43-2111

電話：63-5302

(申請書受け取りのみ)

様式第 1 号（第 3 条関係）

受付番号		係印	
------	--	----	--

一関市奨学金貸与申請書

フリガナ		生年月日	年 月 日	性別	
申請者氏名		電話番号			
現住所					
本籍		筆頭者			
在学学校名	部(科)		学年	学年	
卒業予定年月日	年 月 日	正規の修業残年数	年		
一関市奨学金の貸与を受けたいので、関係書類を添えて、連帯保証人と連署の上、申請します。 また、奨学生の選考に際して、申請者及び申請者の出身世帯の所得・課税状況及び住民基本台帳を関係機関に照会し、閲覧することについて承諾します。 なお、採用の上は、一関市奨学金貸与条例及び同施行規則を遵守することを誓約します。 年 月 日 一関市長 様 申請者氏名 ⑩ 連帯保証人 住所 (父母等) 氏名 ⑩ 連帯保証人 住所 氏名 ⑩					

【記入例】

一関市奨学金貸与申請書

受付番号		係印	
------	--	----	--

フリガナ	イノセキ ジロウ	生年月日	平成●●年●月●●日	性別	男
申請者氏名	一関 二郎	電話番号	0191-●●-●●●●●●		
現住所	一関市竹山町7番2号				
本籍	一関市竹山町●●番地●●	筆頭者	一関 太郎		
在学学校名	県立●●高等学校 全日制普通	部(科)		学年	1 学年
卒業予定年月日	令和●●年 3月31日	正規の修業残年数		3 年	
一関市奨学金を受けたいので、関係書類を添えて、速世の					

R8. 4. 1時点での学年

大学の場合は学部又は学郡まで。
※進学先が決定していない場合は、
R8. 4. 1時点の入学予定校等を記載
してください。

奨学金の貸付対象期間を記入
調書の「修学年限」とは違うので注意
例① R8. 4. 1時点で、高校2年生の場合
→ 正規の修学残年数 2年
例② R8. 4. 1時点で、4年制大学の2年生の場合
→ 正規の修学残年数 3年

住所・氏名の記載、押印はそれぞれ
自らが行うこと

令和●●年●月●●日

申請者氏名 一関 二郎 (印)

連帯保証人 住所 一関市竹山町7番2号
(父母等) 氏名 一関 太郎 (印)

連帯保証人 住所 一関市竹山町7番5号
氏名 磐井 花子 (印)

一 関 市 奨 学 生 調 書

※太枠内を記入

No.

フリガナ		男・女		住 所	※住民票所在地				電 話	日中連絡が取れる電話番号					
申請者氏名															
フリガナ		男・女		住 所					電 話	日中連絡が取れる電話番号					
連帯保証人氏名 (父母等)															
フリガナ		男・女		住 所					電 話	日中連絡が取れる電話番号					
連帯保証人氏名															
生年月日		S・H		・		・									
通知・問合せ先		申請者 ・ 保証人 (父母等) ・ 保証人 ・ その他 ()							電 話	上記以外の場合					
在学学校 (予定校)		学 校 名			部 科 等			学 年		修学 年限		年	学 校 所在地	都道 府県	
初回まとめて 貸与希望の有無		希望する・希望しない		※まとめたの貸与を希望した場合、2回目の振込は10月から毎月貸与(初回6か月分振込) ※まとめたの貸与を希望しない場合、2回目の振込は7月から毎月貸与(初回4～6月分振込)											
家 族 の 状 況 (申 請 時 現 在)	氏 名		続 柄		生 年 月 日		職 業 ・ 勤 務 先 (アパ ートを含む) 又は通学先				令 和 7 年 中 所 得 額				
			本人		T・S H・R		・		・						
			父		T・S H・R		・		・						
			母		T・S H・R		・		・						
					T・S H・R		・		・						
					T・S H・R		・		・						
					T・S H・R		・		・						
(申請者が奨学金の貸与を希望した理由)															
①申請に至った経緯：															
②家計状況(家計の困窮理由など具体的に記載してください)：															
③予定校への進学理由：															
④予定校卒業後の希望進路：															
⑤その他：[住居] 実家 ・ 一人暮らし ・ 寮(親戚宅) [アルバイト] する ・ しない															
(申請者の修学歴) ※小学校以降の学校名を記入						(家族の中で一関市奨学金の貸与を受けている又は受けた者の状況)									
						名 前		学 校 名 (奨学金貸与時)		貸与期間 (年度)					
										～					
										～					
										～					

教育総務課
使用欄

初回振込金額
円

次回貸与月
月

【記入例】

一 関 市 奨 学 生 調 書

※太枠内を記入

No.

フリガナ	イノセ ジロウ	男	住	※住民票所在地	電話	0191-●●-●●●●
申請者氏名	一関 二郎	女	所	一関市竹山町7番2号		
フリガナ	イノセ タロウ	男	住	一関市		
連帯保証人氏名 (父母等)	一関 太郎	女	所			
フリガナ	イノセ ハナコ	男	住	一関市		
連帯保証人氏名	磐井 花子	女	所			
生年月日	◎・H	※・※・十・十・※・※				
通知・問合せ先	申請者・保証人(父母等)・保証人			R8.4.1時点での在学学校等を記載		上記以外の場合
在学学校 (予定校)	学校名	県立●●高等学校	部 科 等	全日制普通科	学 年	1
					修学 年限	3
					学校 所在地	宮城 都道
初回まとめて 貸与希望の有無	希望する・希望しない			※まとめたの貸与を希望した場合、2回目の振込は10月から毎月貸与(初回6か月分振込) ※まとめたの貸与を希望しない場合、2回目の振込は7月から毎月貸与(初回4～6か月分振込)		
家族の状況 (申請時現在)	氏名	本人	生年月日	職業・勤務先(アルバイトを含む)又は通学先	令和7年中所得額	
	一関 二郎	本人	◎・H ◎・R ※・※・十・十・※・※	県立●●高等学校(1年)	なし	
	一関 太郎	父	◎・H ◎・R 十・十・※・※・※・※	〇〇建設株式会社	1,234,567	
	一関 良子	母	◎・H ◎・R 十・十・※・※・※・※	■●●商店(パート) ▲▲産業有限会社(パート)	234,567	
	一関 一郎	兄	◎・H ◎・R △△・※・※・十・十	××大学(学生)	なし	
	一関 三郎	弟	◎・H ◎・R ※・※・※・※・十・十	□□中学校(学生)	なし	
	一関 太助	祖父	◎・H ◎・R 〇〇・※・※・※・※	無職(厚生年金)	34,567	
一関市奨学金の目的をふまえ、各項目に沿って、詳しく記載すること						
(申請者が奨学金の貸与を希望した理由)						
①申請に至った経緯：美容師になりたいという夢を叶えるため専門学校に進学したい。ただし、兄が大学在学中により学費がかさみ生活が困窮していることから、一関市奨学金の貸与をうけ、学費の足しにし、家計の負担を軽減させたい。 など						
②家計状況(家計の困窮理由など具体的に記載してください)：祖父の介護や入院費用のため、家計が苦しい。						
兄が大学在学中により学費がかさむ。 など						
③予定校への進学理由：国家資格取得の勉強ができ、実家から通える範囲にあるため。 など						
④予定校卒業後の希望進路：地元で就職をし地域貢献したい。 など 該当するものを囲むこと						
⑤その他：[住居] 実家・一人暮らし・寮(親戚宅) [アルバイト] する・しない						
(申請者の修学歴) ※小学校以降の学校名を記入				(家族の中で一関市奨学金の貸与を受けている又は受けた者の状況)		
一関小学校				名 前	学校名(奨学金貸与時)	貸与期間(年度)
一関中学校				一関 一郎	××大学	H●● ～ H〇〇
						～
						～

教育総務課
使用欄初回振込金額
円次回貸与月
月

内 容	奨学金貸与金		
期 間	令和 8 年 4 月 1 日から令和 年 3 月 31 日まで		
金融機関	銀 行 信用金庫 労働金庫 農業協同組合 本店 支店		
口座番号	金融機関番号	支店番号	普通 ・ 当座
	口座番号		
口座名義人	フリガナ		
	氏名（奨学生本人）		

令和 年 月 日

生年月日 H 年 月 日

電話番号

一 関 市 長 様